

令和 8 年度総会資料



福岡県未来「イニシアティブ」

第1号議案

令和7年度事業報告及び決算（案）

取組内容

取組の方向	事業の目的
1. 原動力を作る 新しいITの創出や活用が持続的かつ活発に行われる原動力を作る	<ul style="list-style-type: none">• 新製品・サービスや技術を発掘する• ITスタートアップ等の成長を後押しする• 新製品・サービスの開発と販路拡大を促す
2. 環境を作る 起業家やエンジニアが、生活をより豊かにする志を持ち、組織の枠を超えて助け合い、挑戦を続ける土壌を作る	<ul style="list-style-type: none">• 起業家等が枠を超えてつながれる場を作る• ITエンジニアが互いに刺激を受けあえる環境を醸成する• 県内のIT産業に関わるすべての人の一体感を高める
3. IT人材を育成する 新しいITの創出や活用により様々な課題を解決できる人材を育成する	<ul style="list-style-type: none">• IT産業で活躍したい人材を育てる• IT企業を支える人材やITを使って起業する人材を輩出する• 経営者・起業家・エンジニア・学生等の挑戦を促す

1. 原動力を作る

○ 未来IT製品・サービス開発等支援補助金

革新的なIT製品・サービス開発及びそれに伴う研究や実証に対する助成

[対象] 福岡県内の中小企業

[補助上限] 開発部門：1,000万円 展示部門：100万円

[補助率] 1/2以内

応募件数 [開発] 9件
[展示] 4件

採択件数 [開発] 3件
[展示] 2件

補助区分	採択企業	事業内容
開発	(株)クアンド	AIを活用した「現場監督エージェント」の開発
開発	(株)Regnio	LLMを用いた製造業向け現場作業員シフト自動立案サービスの開発
開発	(株)乗富鉄工所	水管理の担い手不足を解決する水門遠隔化ソリューション「Guardian」の開発
展示	(株)OrLink	「九州次世代物流展」への出展
展示	ヨクト(株)	高齢者転倒予測AIプラットフォームの国内実装に向けた「Healthcare IT 2026」への出展

1. 原動力を作る

○ 市場展開支援

国内で開催される有力専門展示会に県内企業と参加。
県内企業の優れた製品・サービスをPRし、ビジネスマッチングを支援

イベント名	開催時期	会場	出展企業数
B Dash Camp 2025	11月5日～7日	ヒルトン福岡シーホーク	2社



1. 原動力を作る

○ ビジネスプロデューサー事業

ビジネスプロデューサー（勝屋久氏、本荘修二氏、椎木隆太氏）による有望製品・技術の発掘、メンタリング等を通じて県内企業等の市場展開を支援

■将来性のあるビジネスアイデアの具体化やビジネス展開などを助言
支援回数 16社 71回

■「福岡県未来ITスタートアップアワード」等のアワードやStartupGo!Go!等のコミュニティで有望なスタートアップや起業家を発掘

イベント名	日程	派遣者
Startup Go!Go!	10月10日	勝屋久氏、本荘修二氏
e-ZUKAスマートアプリコンテスト	10月11日	本荘修二氏
九州アプリチャレンジキャラバン	12月13日	本荘修二氏

○ センターを活用した県内IT企業の成長支援

「福岡県未来ITセンター」において、レンタルオフィス、シェアードオフィス、コワーキングスペース、勉強会や交流会のためのセミナールーム等を提供

■レンタルオフィス入居数 12/15室（令和8年4月末）

■シェアードオフィス入居数 2/6区画（同上）

■入居後に業績を上げ、自立し、本格的なオフィスを構えた企業は19社

1. 原動力を作る

○ 県内ブロックチェーン関連企業の販路拡大支援

ブロックチェーンに特化したWEBメディア『あたらしい経済』へ県内関連企業のインタビュー等を掲載。首都圏における販路拡大や商談成約、業務提携等を促進

① 県内ブロックチェーン関連企業の紹介 ※県内企業と協業する企業

- ・ (株)みんなの銀行
- ・ 九州電力(株)
- ・ アビスパ福岡(株)
- ・ (株)Chaintope
- ・ (同)暗号屋

※トヨタ・ブロックチェーンラボ

※(株)サステナブルパビリオン2025

② 福岡県未来ITイニシアティブの取組の紹介

- ・ 福岡県ブロックチェーンフォーラム（イベント告知）
- ・ 福岡県ブロックチェーンフォーラム（開催レポート）
- ・ 福岡県未来ITスタートアップフォーラム&アワード（イベント告知）
- ・ 福岡県未来ITスタートアップフォーラム&アワード（開催レポート）



1. 原動力を作る

○ 福岡県未来ITスタートアップアワード

ITを活用した新たな価値創造を目指す県内企業・エンジニアが生み出す優れた製品・サービス・技術を表彰

福岡県知事賞

■ 「OYASAI FARM」 OYASAI株式会社

- ・ AI搭載型の屋内水耕栽培ユニット
- ・ 水質・気温・CO2濃度等をセンサーで監視し、AIが最適な生育環境を調整・サポート
- ・ 農業の知識・経験がなくても高付加価値な野菜の安定生産が可能



理事長賞

■ 「BreathBizAI」 カミラボ (九工大)

- ・ 録音した呼吸音をスペクトグラムへ変換し、AIが分類
- ・ 音を視覚化することで医師が判定根拠を確認できる支援ツール



学生賞

■ 「こっこふぁくとりー」 おむ (九工大)

- ・ 養鶏場の情報を一元管理できるアプリ
- ・ リアルタイムでの鶏舎のモニタリングや、出荷記録のグラフ化、産卵記録など多機能を搭載



2. 環境を作る

○ 福岡県未来ITスタートアップフォーラム

県内のエンジニアやIT起業家を対象としたフォーラムを開催。講演やトークセッションのほか、「福岡県未来ITスタートアップアワード」の結果発表・表彰式も実施

日 程：令和8年2月2日 17:30～20:30

会 場：ONEFUKUOKA BLDG. スカイロビー（福岡市）

来場者：現地94名 オンライン69名



■ 「福岡県未来ITスタートアップアワード」表彰式・セレモニーピッチ

■ 特別講演「テクノロジーで拓く未来の姿 ～身体データが生み出す新市場～」

H2L,inc CEO / 琉球大学工学部 教授 玉城絵美氏

■ トークセッション「AI時代に私たちはどこへ向かうのか？」

H2L,inc CEO / 琉球大学工学部	教授	玉城絵美氏
福岡県未来ITイニシアティブ	理事長	まつもとゆきひろ氏
ULSコンサルティング株式会社	取締役会長	漆原茂氏



2. 環境を作る

○ 未来ITキャンプ

ITエンジニアが互いに刺激を受けあえる環境を醸成するため、セミナーや交流会等を毎月開催。「ITを学びあう」、「チャレンジを称える」、「情報を分かちあう」、「仲間をつくる」をポリシーにコミュニティの輪を拡大中

開催日	テーマ	参加者
4月24日	先輩の話を聞いてみる会	29名
5月16日	失敗談だけ話す全員参加セミナー	14名
6月19日	セキュリティ勉強会	7名
7月17日	他地域の情報を知る会	29名
1月22日	エンジニアの市場価値について	8名
2月19日	ノーコード・ローコードツール体験勉強会	9名
3月19日	新人教育に向けてのコーチング勉強会	9名

令和7年度参加者合計 176名



2. 環境を作る

○ 福岡県スタートアップキャンプ

第一線で活躍する起業家や投資家を講師に招き、起業間もない経営者やこれから起業を目指す学生等に、起業や経営にまつわるノウハウを提供する座談会及び経営相談会を開催。起業家のコミュニティ形成も目指す

開催日	テーマ	ゲスト	参加者
5月30日 ～31日	<ul style="list-style-type: none">・プロトタイプ思考の育て方・チームビルディング	(株)リーボ 代表取締役 松尾龍馬氏 勝屋久事務所 勝屋祐子氏	12名
12月3日	<ul style="list-style-type: none">・縁でつながるスタートアップ コミュニティ・行動力を生み出すための源	CIC JAPAN 会長 梅澤高明氏	31名



2. 環境を作る

○ 福岡県ブロックチェーンフォーラム

実用化や活用が進むブロックチェーンの認知度向上や、県内企業のブロックチェーン分野への参入促進及び関連企業の集積・拠点化を図るイベントを開催

日 程：令和7年12月22日

会 場：ONE FUKUOKA BLDG. スカイロビー（福岡市）

来場者：現地88名、オンライン189名（延べ人数）

■ トークセッション1 「大阪・関西万博で生まれた Mirrored Body®が実現するあたらしい未来 ～AIとブロックチェーンによるデジタル上のもう一人の私～」

(株)サステナブルパビリオン2025	社外取締役	宮城教和氏
(同)暗号屋	CEO	紫竹佑騎氏
(株)幻冬舎 「あたらしい経済」	編集長	設楽悠介氏

■ トークセッション2 「福岡発ブロックチェーン最前線 ～企業の挑戦と次なる展開～」

(株)みんなの銀行	CXOオフィス	渋谷定則氏
トヨタ・ブロックチェーン・ラボ	代表取締役社長	岸本龍平氏
アビスパ福岡(株)	Web3事業開発責任者	神野喜一氏
Fukuoka Blockchain Alliance	幹事長	正田英樹氏

■ 県内企業・団体ピッチ登壇



3. IT人材を育成する

○ 福岡県小中学生アプリコンテスト

小中学生が楽しみながら作品（アプリ）をつくることで、ITに興味を持ち、将来、県内IT産業で活躍する若者を育成するため、コンテストを開催

日 程：令和7年7月28日（ワークショップ）
令和8年1月24日（審査会）

テーマ：ワンヘルス

応募総数：108作品



大賞

■ 「島作り！」

福岡市立屋形原特別支援学校 中学部3年生

弓矢で素材を撃って、鉄、果物、木のパラメータを上げていき、その構成に応じて様々なタイプの島ができるゲーム

教育委員会賞

■ 「ノロウィルスを倒せ」

福岡県立福岡視覚特別支援学校 小学部2年生

ノロウィルスにかかった人の口の中に入り菌とバトルするゲーム

3. IT人材を育成する

○ Webサービスデザインワークショップ

県内高校生を対象に、より良いサービスを作り上げていくための思考法を学びながら、ITサービス開発を体験するワークショップを開催。デザインツールを用いてITサービスの制作を体験し、ITの楽しさや便利さを学ぶ

日 程：令和7年11月8、9日

会 場：福岡県未来ITセンター

参加者数：24名（13校）

講 師：UIデザイナー 金内透氏

テーマ：未来の社会をより良くするサービスを作る

内 容：6つのチームに分かれ、自分たちが思う社会課題を解決するサービスを考案。チーム同士でレビューを行いフィードバックを受けた後、サービスを改良し、最終的にFigmaを用いてプロトタイプを作成



3. IT人材を育成する

○ Hack-Academia

即戦力になる技術力の高い人材を輩出するため、現役ITエンジニアから伴走支援を受けながらアプリやサービス開発を体験する実践的ITプロジェクト講座を開催。モノを動かすプログラム体験、モバイルアプリ開発体験、Webアプリ開発体験の3講座を開設

日程	参加者	参加校
10月～11月 ※各講座6～8日間	17名	九大、九工大、久留米工大、 九産大、久留米工専

○ 大学生向けブロックチェーン技術ワークショップ

ブロックチェーンエンジニアを育成するため、県内ブロックチェーン企業や大学と連携した学生向けのワークショップを開催。基礎的な学習からアプリ開発、ビジネスプラン構築、プレゼンスキルまで伴走支援

日程	参加者	参加校
6月～12月 ※講義4回+ワークショップ	20名	九大、九工大、九工大(院)、 近畿大、福岡大、北九州市立大

○ センターを活用した県内IT企業の人材育成支援

センター入居企業による県内IT企業の合同新人研修を実施

決算(案)

	項目	予算額	決算額	増減
収入の部	負担金	75,707,000	65,732,177	▲9,974,823
	雑収入	10,000	176,685	166,685
	繰越金	6,051,000	6,051,000	0
	計	81,768,000	71,959,862	▲9,808,138
支出の部	項目	予算額	決算額	増減
	運営費	10,308,000	10,026,185	▲281,815
	事業費	71,450,000	56,905,677	▲14,544,323
	繰越金	10,000	5,028,000	5,018,000
	計	81,768,000	71,959,862	▲9,808,138

※執行残額については県に返納済み

監査報告

監事2名が以下のとおり、監査を実施。

令和7年度決算について、適正に処理されていることを確認。

監事：日本弁理士会九州会 副会長 宇野智也氏

NTT西日本株式会社 九州支店 ビジネス営業部

エンタープライズビジネス福岡営業部門 社会基盤営業担当課長 木村聡志氏

監査日時：令和8年5月27日

監査結果報告書

令和7年度決算について、関係帳簿を監査した結果、適正に処理されていることを認めます。

令和8年5月7日

宇野智也

福岡県未来 IT イニシアティブ 監事

監査結果報告書

令和7年度決算について、関係帳簿を監査した結果、適正に処理されていることを認めます。

令和8年5月27日

木村聡志

福岡県未来 IT イニシアティブ 監事

第 2 号議案

令和 8 年度事業計画及び予算（案）

取組内容（再掲）

取組の方向	事業の目的
<p>1. 原動力を作る 新しいITの創出や活用が持続的かつ活発に行われる原動力を作る</p>	<ul style="list-style-type: none">• 新製品・サービスや技術を発掘する• ITスタートアップ等の成長を後押しする• 新製品・サービスの開発と販路拡大を促す
<p>2. 環境を作る 起業家やエンジニアが、生活をより豊かにする志を持ち、組織の枠を超えて助け合い、挑戦を続ける土壌を作る</p>	<ul style="list-style-type: none">• 起業家等が枠を超えてつながれる場を作る• ITエンジニアが互いに刺激を受けあえる環境を醸成する• 県内のIT産業に関わるすべての人の一体感を高める
<p>3. IT人材を育成する 新しいITの創出や活用により様々な課題を解決できる人材を育成する</p>	<ul style="list-style-type: none">• IT産業で活躍したい人材を育てる• IT企業を支える人材やITを使って起業する人材を輩出する• 経営者・起業家・エンジニア・学生等の挑戦を促す

1. 原動力を作る

○ 未来IT製品・サービス開発等支援補助金

革新的なIT製品・サービス開発及びそれに伴う研究や実証に対する助成

[対象] 福岡県内の中小企業

[補助上限] 1,000万円

[補助率] 1/2以内

○ ビジネスプロデューサー事業

■ ビジネスプロデューサーによる有望製品・技術の発掘、メンタリング等を通じて県内企業等の市場展開を支援

■ StartupGo!Go!や九州アプリチャレンジキャラバン等のコミュニティで有望なスタートアップや起業家を発掘

<福岡県ビジネスプロデューサー>



椎木 隆太氏
(株)DLE
取締役執行役員
COO・CIO



勝屋 久氏
勝屋久事務所
代表



本荘 修二氏
本荘事務所代表

○ センターを活用した県内IT企業の成長支援

「福岡県未来ITセンター」において、レンタルオフィス、シェアードオフィス、コワーキングスペース、勉強会や交流会のためのセミナールーム等を提供

1. 原動力を作る

○ 福岡県未来ITスタートアップアワード

ITを活用した新たな価値創造を目指す県内企業・エンジニアが生み出す優れた製品・サービス・技術を表彰

■募集対象 ITを活用した未来を変える製品・サービス・技術

■応募資格

一般：福岡県内に活動拠点がある、もしくは県内に進出を考えている企業、法人、団体、研究機関および個人

※大企業及びみなし大企業は除く

学生：福岡県内の大学・専門学校・高等学校に在籍する学生・生徒

■審査方法 (事前審査) 書類審査
(本審査) プレゼン審査

■スケジュール ※予定

8月中旬 募集開始

9月17日 Thursday Gathering (告知イベント)

11月下旬 募集締切

2月上旬 本審査会 会場：ONE FUKUOKA BLDG. (福岡市)

2. 環境を作る

○ 福岡県スタートアップキャンプ

第一線で活躍する投資家や起業家を講師に招き、経営にまつわるノウハウを提供

2～3回開催予定



○ 未来ITキャンプ

ITエンジニアが互いに刺激を受けあえる環境を醸成するため、セミナーや交流会等を毎月開催。「ITを学びあう」、「チャレンジを称える」、「情報を分かちあう」、「仲間をつくる」をポリシーにコミュニティの輪を広げる

毎月第3木曜日に開催

○ 福岡県ブロックチェーンフォーラム

今後実用化や活用が進むブロックチェーン技術の認知度向上や、県内企業のブロックチェーン分野への参入促進及び関連企業の集積・拠点化を図るイベントを開催

11月下旬に開催予定

3. IT人材を育成する

○ 福岡県小中学生アプリコンテスト

小中学生が楽しみながら作品（アプリ）をつくることでITに興味を持ち、将来、県内IT産業で活躍する若者を育成するため、コンテストを開催

■テーマ案 : ワンヘルス、防犯・防災など

■ワークショップ : [日程] 令和8年7月27日 ※予定

[会場] 県庁11階よかもんひろば

「ふくおかなつやすみチャレンジフェスタ」内のイベントとして開催

■本審査 : [日程] 令和8年12月19日

[会場] esports Challenger's Park ※予定



○ 高校生向けWebサービスデザインワークショップ

未来のIT産業を担う人材を育成するため、ITサービスを作る体験を通じ、ITの楽しさや便利さを学ぶ講座を実施。文系理系を問わず、ITやWebデザイン、サービス開発など、IT業界に関心のある福岡県内の高校生等を対象とする。

■日程 : 令和8年8月1日、2日 9:00~18:00

■募集人数 : 30名

○ センターを活用した県内IT企業の人材育成支援

センター入居企業による県内IT企業合同新人研修を実施

3. IT人材を育成する

○ **【新規】**e-ZUKA TECH GUILD(仮称)事業※令和8~10年度予定

①学生・企業・研究者が集いスキルを磨く場「e-ZUKA TECH GUILD」の設置

- ・ 飯塚研究開発センター1階レストランエリアに企業や学生・研究者が集い、実践的スキルを磨く“共創の場”を設置
- ・ 課題と学生・研究者間のマッチング、企業と学生で取組む課題解決プロジェクトの支援等をサポートする「ギルドマスター（仮）」を配置

②起業に向けたビジネスプラン構築、ビジネスプランコンテストの開催

- ・ 経験豊富な起業家等が、学生・研究者の提案するビジネスプランに対し、伴走支援を行い成功確度を上げる
- ・ 磨き上げたビジネスプランを経営者や起業家、VCが評価するコンテストを開催し、成績優秀者（3チーム想定）に対して起業支援※を行う。
 - ※・ 飯塚研究開発センター内の貸しオフィス等を1年間無償提供
 - ・ 起業に伴う初期費用の一部支援
 - ・ 創業前から創業初期段階における専門家とのマッチング支援 等

予算(案)

	項目	R 7 年度予算額	R 8 年度予算額	増減
収入の部	負担金	75,707,000	87,798,000	12,091,000
	雑収入	10,000	10,000	0
	繰越金	6,051,000	5,028,000	▲1,023,000
	計	81,768,000	92,836,000	11,068,000
支出の部	項目	R 7 年度予算額	R 8 年度予算額	増減
	運営費	10,308,000	10,871,000	563,000
	事業費	71,450,000	81,955,000	10,505,000
	予備費	10,000	0	▲10,000
	計	81,768,000	92,826,000	11,058,000